

会社名 ニデック株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉  
取引所 東証プライム (6594)  
所在地 京都市南区久世殿城町 338  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 渡邊 啓太  
電話 (075) 935-6150

## Nidec、カルナータカ州フブりに新設した「オーチャード・ハブ・キャンパス」での生産を開始 — インド成長戦略における大きな節目 —

ニデック株式会社（以下、当社）モーション&エナジー事業本部傘下の Nidec Industrial Automation India Private Limited（ニデック インダストリアル オートメーション インディア有限会社）は、カルナータカ州フブリ・ダールワール市のコトゥル・ベルール工業地域に、世界水準の「オーチャード・ハブ・キャンパス」を開設、このたび生産を開始しました。本施設の稼働は、ニデックのインドでの成長戦略において大きな節目となります。



11月14日に開催された開所式には、インド政府新・再生可能エネルギー・消費者問題・食糧・公共流通担当閣僚 Pralhad Joshi 氏、カルナータカ州政府大・中規模産業・インフラ開発担当閣僚 M. B. Patil 氏が、当社からはニデック株式会社取締役会長 小部博志ならびにニデック 株式会社専務執行役員でモーション&エナジー事業本部長 Michael Briggs が出席しました。本イベントには主要顧客やパートナーもお招きし、業界との強固な関係と、革新・協業への取り組みを紹介しました。

オーチャード・ハブは、約 20 万平方メートルの広さを持ち、当社がインドに有する最大かつ最先端の製造拠点です。発電、電力変換、再生可能エネルギー、垂直輸送、電動モビリティ、産業システムなど、当社のモーション&エナジーの複数事業を支えています。現在、この施設では 350 人以上を雇用しており、将来的にはさらに 2,000 人の雇用を創出し、地元の産業と地域経済の発展に貢献していきます。

### 当社役員コメント

#### ニデック株式会社 会長 小部博志

「新工場「オーチャード・ハブ」では、約 2,000 人の従業員を雇用し、地域社会の活性化と共に、カルナータカ州の産業発展に貢献してまいります。また、クリーンエネルギー、環境に配慮した工場運営によって、2028 年までにカーボンニュートラルの達成を目指します。すでに太陽光発電設備を稼働させており、弊社独自の最先端技術を活用した蓄電池システム（BESS）も導入済みで、従業員の通勤には電気自動車を使用する予定です。」

## **ニデック モーション&エナジー事業本部長 Michael Briggs**

「インドはニデックのグローバル戦略において極めて重要な位置を占めています。5,500 万ドルの投資を行ったオーチャード・ハブは、次の産業変革の波を主導する同国の潜在能力に対する当社の確信の表れです。この施設は単なる製造拠点ではなく、インドとのパートナーシップを通じて、持続可能でイノベーション主導の未来を築くという当社のコミットメントの象徴です。私たちは、チームの献身とパートナーのサポートによってビジョンが実現したことを誇りに思い、インドの経済的および技術的な進歩に有意義に貢献できることを楽しみにしています。」

## **ニデック モーション&エナジー 事業本部 インド担当マネージングディレクター 兼 ニデック インダストリアルオートメーション インディア有限会社社長 Girish D Kulkarni**

「本日、オーチャード・ハブが正式に生産を開始したことを大変誇りに思います。約 2 年前に大胆なビジョンとして始まったものが、製造だけでなく未来に向けたイノベーションをも行う世界水準の施設として結実しました。オーチャード・ハブは、インドが次なるグローバル製造の変革の中心であるという私たちの信念の証です。これはインドにいる私たち全員にとって本当にエキサイティングな瞬間であり、このビジョンを実現させた献身的なチームと、この道のりを通じて揺るぎない支援をくださったインド政府およびカルナータカ州政府に心から感謝の意を表したいと思います。」